

科目名（英文表記）	経営組織Ⅱ（パースペクティブと経営） (Business Organization Ⅱ)		
科目区分	基礎科目	単位数	2 単位
担当教員名	菅井 俊輔	ナンバリング	
研究室番号	541	研究室電話番号	0134-27-5351
Eメール・アドレス	hazui@res.otaru-uc.ac.jp		

授業の内容及び方法：次頁以降に記載

授業の目的：

組織の問題は、数字や戦略・制度だけでは説明しきれない場面がある。たとえば、制度変更が合理的に見えても、現場では「意味」や「象徴」「語り」「権力」として受け止められ、予期しない反応が生じることがある。

本授業では、メアリー・ジョー・ハッチのいう三つのパースペクティブ（モダン・シンボリック・ポストモダン）を軸に、組織現象を複数の視座から立体的に把握する力を鍛えることを目的とする。授業で扱うのは「正解の出し方」よりも、むしろ、何を前提に（想定し）、何を見落としやすく、どの視点を切り替えると何が見えるか、を点検しながら、実務における意思決定や制度設計、対話に耐えうる分析的視座を身につけることである。

受講生は期末までに少なくとも次を行えるようになる。

- ① 三つのパースペクティブそれぞれの基本前提を説明できる。
- ② 組織における出来事を三視点で読み替えできる。
- ③ 各視座から導出される結論の違いを「誤り」や「誤差」として看過せず、条件つきで整理し、統合的示唆として提示できる。
- ④ 自身の職場や経験、他の事例に当てはめ、実行可能な問いと介入策を提案できる。

授業は概ね、レクチャーとケース、グループディスカッションで進める。

各モジュール終了後に事後課題レポートを課す。

使用教材：

テキスト：メアリー・ジョー・ハッチ、アン・L・カンリフ著、大月博司訳『Hatch 組織論—3つのパースペクティブ—』（同文館出版、2017年）※テキストは各自で入手すること。その他、必要に応じて随時資料等を配布または紹介する。

成績評価の方法：

以下の評価項目に基づき評価します。

- | | |
|-------------------------------------|-----|
| ・授業への貢献（質問、ディスカッションへの姿勢、発表、考察の共有など） | 20% |
| ・毎回の事後レポート（事後） | 50% |
| ・試験（最終試験） | 30% |

評価に不服のある場合には、不服申立書を以て教務委員長に申し出ること。

履修上の注意事項：

5時限を超えて欠席した場合、自動的に不可となる。